

第17回定期総会開催

組織拡大、交流会の実施、共済への加入促進などの活動計画を確認

JAM愛知シニアクラブは、10月28日（土）「ワークライフブラザレあろ6階ホール」にて会員及び現役地協役員60名の出席で第17回定期総会を開催した。

第1部総会は、「組織強化は人間関係の繋がりから」「人間関係の繋がりを大切に」をスローガンとし、柴崎勲幹事の挨拶で開会した。

議長に榎本弘明幹事を選出、先ず、主催者を代表して屋敷英雄会長から私たちが今後活動するにあたっての政治・経済・労働情勢の背景にふれた挨拶がされた。来賓のJAMシニアクラブ木村正次副会長に続き、JAM東海井上猛書記長、斉藤喜隆参議員、地方シニアクラブ岐阜、三重の代表から祝辞を賜り総会に花を添えて頂いた。

議案審議では2018年度活動計画（案）、2018年度予算（案）、2018年度役員選出、並びに2019年に実施される参議院選挙JAM組織内候補者「田中ひさや」氏の推薦など全6議案とも全会一致で承認決定した。

具体的な活動計画は、①組織拡大は勿論のこと、②会員相互の交流を深めあえる交流会の実施、③安全・安心の担保が得られるJAM共済への加入促進、④政策実現活動の推進などの活動に取り組む。

第2部は研修会を開催し安藤雄氏（愛知県健康福祉部技師）を講師に招き、「お薬との上手な付き合い方」をテーマに、①くすりを安全につかうために、②ジェネリック医薬品、③健康食品と医薬品についての講演を受けた。

総会終了後の第3部では会員間の交流懇談会を開催し、お互いに健康でシニア組織の活動に参加することを誓い合った。

「田中ひさや」副会長を擁立することを決定した。

これを受けてJAMシニアクラブは第9回定期総会で

「田中ひさや」副会長の推薦を決定した。現役と共に必勝に向けて支援していきましょう。

